



＜外食・中食 調査レポート＞

おでんのピークは何月？ コンビニのシェア減少に影響か

2018 年 10 月 17 日

エヌピーディー・ジャパン株式会社

<外食・中食 調査レポート>
おでんのピークは何月？
コンビニのシェア減少に影響か

外食・中食市場情報サービス『CREST®^{*1}』を提供するエヌピーディー・ジャパン株式会社（東京都港区、トーマス・リンチ代表）は、外食・中食のおでんに関する分析レポートを 2018 年 10 月 17 日に公表します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。2015 年～2017 年の外食・中食におけるおでんの出現率のピークは、コンビニでは 9 月で、コンビニ以外では 12 月とずれがあることが分かりました。また、コンビニのおでんは間食利用が多く、コンビニ以外では夕食が多いことなど利用シーンも違いが見られました。外食・中食のおでん食機会数は 2 年で 2%減少し、コンビニのシェアは 5 ポイント減と大きく減少しています。

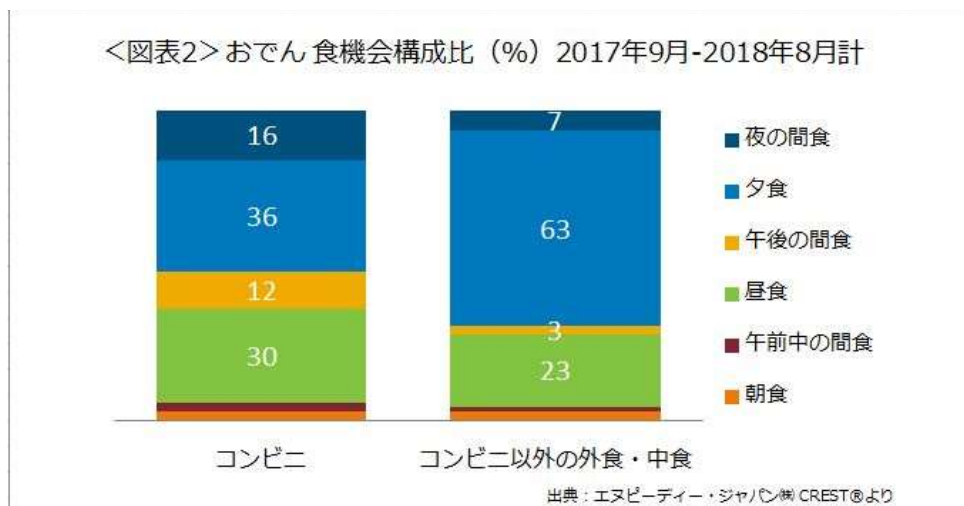
・コンビニおでんのピークは 9 月、他は 12 月

外食・中食市場情報サービス『CREST®』で、2015 年から 2017 年のおでんの出現率を月次でみると（図表 1）、コンビニのおでんのピークは 9 月であるのに対し、コンビニ以外の外食・中食おでんのピークは 12 月であることが分かりました。寒さのピークである 2 月には、コンビニおでんは失速し、外食・中食におけるおでんニーズ（10～2 月）をとりきれていない可能性があります。



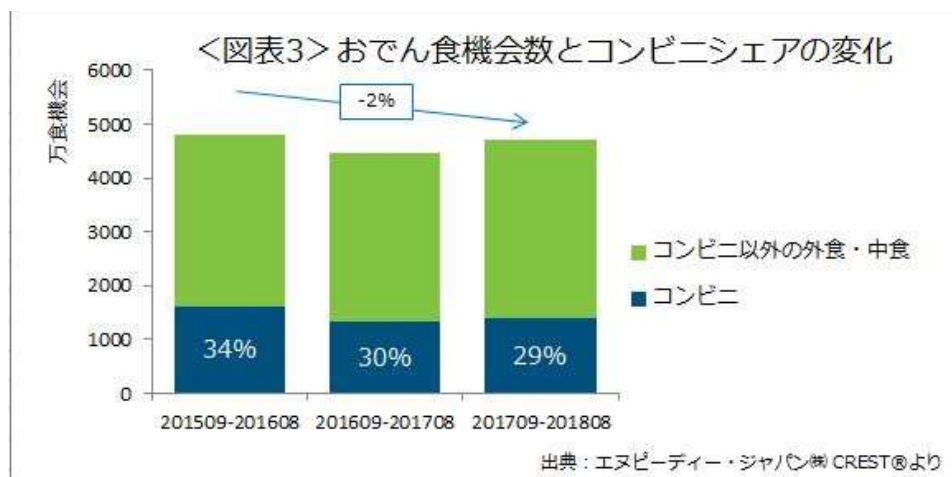
・コンビニおでんは間食利用が多い

外食・中食でおでんがどのようなシーンで食べられているかをみると（図表2）、コンビニ以外の外食・中食のおでんは、主に夕食で食べられており（食機会数構成比 63%）、次に多いのは昼食（同 23%）でした。対するコンビニおでんは、夕食、昼食の順番は同様ではあるものの、その比率は夕食が 36%と大きくかい離があります。コンビニおでんは、間食の比率が高く、夜の間食（16%）、午後の間食（12%）でよく食べられています。＊データ対象期間は 2017 年 9 月-2018 年 8 月計。



・おでんの食機会数は 2%減、コンビニのシェアは 5 ポイント減

おでんの食機会数推移をみると（図表3）、2017 年 9 月-2018 年 8 月計のおでんの外食・中食機会数は 4700 万機会、2 年前同期と比べ 2%減少しています。そのうち、コンビニおでんの食機会数は 29%で、2 年前と比べ 5 ポイントも減少していることが分かりました。



おでんの夕食、12月のピーク需要をとりきれていないことが、シェアを失っていることに影響している可能性もあります。外食・中食市場では、業態の垣根を越えて客の奪い合いをしている状況です。同業態の競合だけでなく、市場を広く見渡し消費者のニーズをとらえた商品やサービスを提供していくことが、更なるビジネスの発展には欠かせません。

***1. CREST®**

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを1年365日、直接消費者から収集し、年間13万を超えるサンプル数を元に調査分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグメント別に把握可能です。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

■ 本件に関するお問い合わせ先

エヌピーディー・ジャパン株式会社

担当：東（あずま）さやか

TEL：03-5798-7663

FAX：03-5798-7665

Email：npdjapan.info@npd.com

■ 会社概要

会社名 エヌピーディー・ジャパン株式会社

英名 NPD Japan Ltd.

設立年月日 2003年 3月 31日

所在地 〒108-0074 東京都 港区高輪 3-23-17 品川センタービル 8F

TEL (03) 5798 - 7663

FAX (03) 5798 - 7665

資本金 80,000,000 円

株主 The NPD Group Inc. (100%)

代表者 トーマス・リンチ

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会